

九州観光推進機構 活動レポート

感動がある。物語がある。九州



— 2013年5月号 —

◆ 4月のトピックス (一部3月)

○ 政府調査会「観光立国調査会(山本幸三会長)」に観光振興に関する要望を提出 (3月)

3月12日自民党政府調査会「観光立国調査会(山本幸三会長)」に九州観光推進機構石原会長と高橋本部長がビザ発給要件緩和など観光振興に関する要望を行いました。

その結果、要望をもとに観光立国調査会から4月18日「観光立国の実現による日本経済再生に向けた提言」としてタイ、マレーシア、インドネシアに対するビザ免除や、化粧品や医薬品などへの免税措置拡大などの実現を求める提言を政府にして頂くことに至りました。政府は安部総理をトップに全閣僚が参画する「観光立国推進閣僚会議」を設置しており、今夏のアクションプラン策定に向けて中間とりまとめを予定しています。

○ 九州観光ダイジェスト動画 島旅版完成 (3月)

九州の観光ダイジェスト動画については、秋冬版、春夏版に続き、島旅に関わる情報発信の強化方針に基づき、新たに島旅版を制作しました。You tubeへの掲載を始め、国内のイベント、説明会など各種プロモーションでの活用を予定しています。



○ フォトコンテストによるフォトギャラリーを拡充 (3月)

九州観光推進機構のWEBページ、SNSを利用して告知をしたフォトコンテストに対し、約2ヵ月間という期間ながら、数多くの方が応募くださり、4月度に部内で審査を行いました。

テーマが【九州旅行の写真、思い出】という春の行楽シーズンに取り入れやすいものであったことから、各地のイベントや祭り、花の写真が多く応募があり貴重な写真を多く応募頂くことができ、観光地との相乗効果もあった様に感じました。



最優秀賞受賞作品
「地獄(別府)の桜」

○ 3県合同KLM旅行会社招請事業を支援 (4月6日～10日:福岡・熊本・大分)

KLMオランダ航空便の就航に伴い、福岡県、熊本県、大分県が欧州4カ国(英国・フランス・ドイツ・オランダ)からの旅行会社招請事業を実施し、当機構は一部共通費用負担で支援を行いました。

参加者からは「九州の認知度はゼロに等しいので、まずは、九州を知ってもらうことが大切」との意見があり、今後の継続的なPRが重要であることを改めて実感しました。



○ 濟州訪問を実施（4月17日～19日：濟州島）

（社）濟州オルレ事務局を訪問し、九州オルレの今後の展開等について幅広い意見交換を行いました。併せて、濟州を中心に韓国全土にコンテンツ提供を行っているケーブル放送局K C T Vや在濟州総領事館を訪問し、九州オルレをはじめとする九州観光のP Rをお願いしました。

○ 平成25年度九州観光推進機構担当者会議を開催（4月24日：福岡）

今年度の事業計画や運営方針等について意見交換を行うため、九州運輸局、九州各県・連盟、当機構の各担当者をメンバーとする「九州観光推進機構担当者会議」を開催しました。

観光関係機関担当者との連携強化は、各々の事業推進において極めて重要なことから、今後とも時機をみて協議を進めることにより、より効果的な事業運営に取り組んでいきます。

◆ 九州観光推進機構からのお知らせ

○ 5月以降の主な事業

- ・平成25年度下期九州観光素材説明会
（5月8日：東京、13日：札幌、22日：名古屋、23日：大阪、30日：広島、6月5日：福岡）
- ・タイ・九州相互観光交流シンポジウム（5月8日：福岡）
- ・タイの観光関係要人等招請「九州内ファムトリップ」（5月9日～12日：福岡）
- ・2013年度「第1回評議員会」開催（5月16日：福岡）
- ・台湾「日本の観光・物産博2013」ブース出展（5月17日～19日：台北）
- ・台湾における九州に特化した旅行番組制作ロケハン（5月下旬～6月上旬：九州7県）
- ・韓国マスコミ・旅行社招請事業（5月29日～6月1日：佐賀・長崎・熊本・宮崎・鹿児島）
- ・2013年度「第1回理事会」、「定時総会」開催（5月30日：福岡）
- ・インドネシア番組取材「KokoroNoTomo」（6月6日～11日：九州7県）
- ・ASEAN6ヵ国旅行会社招請事業（6月9日～15日：九州7県）
- ・韓国・プサン商談会（6月13日：韓国・プサン）
- ・香港ITE2013出展（6月13日～16日：香港）

◇◇お問い合わせ先◇◇

九州観光推進機構 企画部 佐藤

TEL:092-751-2943 FAX:092-751-2944

E-mail: info@welcomekyushu.jp